

造血細胞移植を含む  
血液造血器腫瘍疾患看護  
にかかわる  
看護師のクリニカルラダー  
—第2版—

(C)2010 日本造血細胞移植学会看護部会  
無断転用を禁じます

## 造血細胞移植を含む血液造血器腫瘍疾患看護にかかわる 看護師のクリニカルラダー 第2版

### 【はじめに】

日本造血細胞移植学会看護部会では、造血細胞移植看護の質の維持・向上のために「造血細胞移植を含む血液造血器腫瘍疾患看護にかかわる看護師のクリニカルラダー」を作成しました。日本造血細胞移植学会看護部会では、この「クリニカルラダー」を基に自己学習や施設内研修では困難な内容を中心に、学術総会等で教育機会を提供し、造血細胞移植にかかわる看護師の臨床実践能力向上をより推進したいと考えております。

造血細胞移植看護には、感染管理・化学療法看護等の専門性に加えて、個々のケースに適した患者教育や治療経過に特有な問題に悩む患者や家族への精神的支援等多様で高度な臨床実践能力が求められます。しかし、殆どの造血細胞移植施設では、看護師の配置転換などにより熟練した看護師の不足や、施設内及び地域での学習機会が困難な状況となっています。また、学習を進めていくにあたって、基盤とする資料を探すことが困難なのではないかと考えます。

そこで、今回は第2版として、各カテゴリー別に学習する時の参考資料として、書籍や文献を追加記載いたしました。参考資料を基に、自己学習や施設内研修を進めていただければと思います。

### 【クリニカルラダーのねらい】

1. 造血器細胞移植看護にかかわる看護師の教育計画策定の手引きとする。
2. 造血器細胞移植看護に必要な看護実践能力を自己評価・他者評価し学習の動機づけとする。
- 3.

### 【クリニカルラダーのカテゴリーとレベル設定】

カテゴリー：移植の基礎・血液学免疫学の基礎知識・対象疾患に関する基礎知識・化学療法・移植前処置・薬剤輸血の知識と投与管理・幹細胞採取看護・幹細胞輸注・免疫反応と対応・GVHD・造血細胞移植にともなう感染症・移植にともなう臓器障害・晩期障害・感染管理・口腔ケア・スキンケア・患者教育・倫理・家族支援等造血細胞移植看護に必要な専門知識をカテゴリーとしました。

レベル：Patricia.Benner の技能の修得レベルを参考に定義しました。

- |   |
|---|
| <p><b>レベルⅠ 初心者・新人</b>：知る・マニュアル通り・指導のもとできる：<br/>一般論を頼りにし、データ収集はできるが、何を意味しているのか患者の状況と結びつけるのは難しい状況にあり、先輩の指導を受けながら、あるいはガイドラインをもとに日々の業務を行っていきける。</p> <p><b>レベルⅡ 一人前</b>：理解できる・正しく実践できる・述べることができる<br/>ガイドラインに加え、経験的に裏付けられた知識や問題解決技術が展開できる</p> <p><b>レベルⅢ 熟達者</b>：急変や救急の場面で自分の働き方がわかり、周囲の状況をマネジメントできるとともに個別性を重視した柔軟な対応ができる。リーダーとして活動できる。</p> <p><b>レベルⅣ エキスパート</b>：予測して予防できる・危機管理ができる・資源を活用できる・コーディネートできる。専門的知識を活用し看護実践・研究活動ができる</p> |
|---|

【使用上の注意】『造血細胞移植を含む血液造血器腫瘍疾患看護にかかわる看護師のクリニカルラダー』の無断転用を禁じます。執筆・研究等で引用する場合は日本造血細胞移植学会事務局宛 ([jshct@med.nagoya-u.ac.jp](mailto:jshct@med.nagoya-u.ac.jp)) 使用目的・研究代表者を事前にお申し出ください。